

東京鰐陵

発行 ● 東京鰐陵会
発行所 ● 東京都渋谷区神山町4-14
(株)NHKアイテック
総務室内 ☎03-3481-7611
編集 ● 東京鰐陵編集委員会

東京鰐陵会 第10回記念総会に参加して

阿部 勝衛(11回生)

かつて東京鰐陵会々報の発行を始め会誌諸般については40才、50才台の後輩会員諸兄の献身的な日頃の協力に負う旨事務局長の高橋良さん(15回生)から伺ってはいたが、今回の総会もまた、これらの人々の努力によって周到に準備された。

第一部(総会)では、生江義男会長(7回生)が先ずご挨拶され、吉田総副会長(8回生)を議長に選出し、物故者に対する慰問、昭和63年度行事および決算報告(高橋事務局長)、恩師代表挨拶(江頭先生)を賞状授与等会場一杯にふるさと「石巻」を漂わせながら和気藹々進んで進められた。

第一部(総会)では、生江義男会長(7回生)が先ずご挨拶され、吉田総副会長(8回生)を議長に選出し、物故者に対する慰問、昭和63年度行事および決算報告(高橋事務局長)、恩師代表挨拶(江頭先生)を賞状授与等会場一杯にふるさと「石巻」を漂わせながら和気藹々進んで進められた。

第二部(パーティ)は、白沢純副会長(10回生、旧姓石母田)の「開宴のことば」、千葉寛先輩(8回生)の音頭による「乾杯」の後は、年配の差を越えそれぞれ知人を求めて「ヤアヤア、ヨウヨウ」のめぐり合いが随所に見られ、同郷の中学(旧制・高校)の同窓会ならではの光景でした。参議院議員の首野寿君(15回生)も見えて旧知の人々と敬語を尽くしておられた。

11回生では、中村勝太郎・鈴木康夫の両君と小生(阿部)の3人が出席した。米宮の江頭先生は石中在職期間が短く、会場には面識の教えるも少ないと見て、3人揃って名乗りご挨拶申し上げた。「そうかそうか」とご機嫌にお見受けした。現在なお日本国語学会の重鎮、この道

白沢副会長から同期で、われわれの1年先輩の主藤哲氏のご紹介を受けた。かつては柔道の猛者、後輩にとつては少なからぬ威圧と共情とを覚えながらもだが、今はすっかり柔和な「初老の紳士」、しげしげと見入って歓談した。

会場のあちこちのグループを巡り歩いて、思わぬ人々から声をかけられ、思惑つたが何れも同じ町内出身の数年先輩の方々が、記憶を呼び起こすとチョロチョロしていたお互いの幼年時代が思い出されて来た。又、「お宅とウチはこうした関係」と語りまわった遠い昔の姻戚関係を話題にされる方もあって、会友いれも思いは同じ、格別に「地域の親近感」溢れるものを感じた。

高橋 良(15回生)



委員会、卒業年次のパラツキはあるが10回生から40回生までが多く、昭和12年から43年前後卒業の人々である。とりわけ20・30回生前後の壮年層が絶対多数であった。この中の有志の方々が高橋事務局長のもとに、それぞれに分担を定め、計画に従い会場準備・受付・進行・会計・後処理等すべてやってくれたようである。有難いこと、感謝に耐えない。

若い会友諸兄は、これから先ゆくゆくは前記の壮年層会友の衣鉢を継承することであろう。学校創立記念50年、10年を体験した「古稀」を越える大先輩も会長、副会長に伍して是非にお願を捧げたい。会報紙上の「傲」に説く「鰐陵会の現状の輪をさらに大きく広げるため」に乞ふ、次回は同期会友多数のご参会を願いたいところである。

東京鰐陵会の会員の皆様には、御元気でご活躍のことと拝察いたします。不断の事務局への御連絡、励ましの御言葉、ありがとうございます。昨年は、「東京鰐陵」第2号の発行、第10回総会とイベントが二つございましたが、両方共、無事に終了することができました。

「東京鰐陵」第2号は、既に御覧の通りですが、第1号に引き続き好評でした。発行に当り、会員の皆様から自発的な広告、又、御寄附等財務面で多大の御協力をいただき事務局からも深く感謝申し上げます。

第10回総会は、平成元年11月10日、青山会館で開催いたしました。当日は、母校の岡崎校長先生、恩師の江頭先生、引地元校長、鰐陵会本部から山形、若生元会長、佐藤現会長、中塩、亀山副会長、松本事務局長の御来賓を含め約140名の御参加をいただきました。生江会長の挨拶に始まり、事務局報告、来賓挨拶まで第一部のセレモニーは予定時間内に終り、第二部のパーティに移りました。各所で会員の回顧談、談話がはずみ、閉会時間が来ても、「未だ早いぞ」の声で終りそうもなく、会場の都合で閉会後各回、友人ご同様に二次会にお出かけになった様子でした。お帰りの際に、会員から、「よかった、よかった。事務局御苦様でした」とお声をかけられ事務局一同も喜んだ次第です。

なお、総会の模様は、11回生の阿部「勝衛」先輩が事務局に御寄せ下さいましたので、事務局外から見た総会については阿部さんの玉稿にお譲りしたいと思います。

総会後、理事会を随時開催し、第10回総会の取次決算をはかると共に今総会の反省と今後の総会の持ちかた、東京鰐陵「第3号」の発行について打合せをしています。平成2年度の活動は何と言つても、「東京鰐陵」第3号の発行です。

御要望に従い出来るだけ会員消息を御紹介し、また石巻のニュースも増したいと考えています。是非、原稿、財務の面、あらゆる面で御協力をお願い致します。特に若い会員の事務局への自発的な参加をお願いします。各期理事の諸兄は本当に良い人達で「取って食う」ことにはありません。事務局に御連絡下さり気楽に理事会に御顔を出して下さい。6月16日、恩師風野新一郎先生の御逝去の報に接しました。会員各位に改めてお報せ申上げると共に謹んで哀悼の意を表します。

今年の秋は第11回総会の手です。東京鰐陵会名簿も作らなければなりません。事務局にも新入、転勤の報せが入っています。各期理事にも御一報いただければ幸いです。最後になりましたが、会長、副会長勿論、事務局長もそうですが、来年度の総会でも更に若い同期の会員に執行部をお譲りしたいという辞章の表明がございまして、

今年は東京鰐陵会総会が 催される年です!

鰐陵の地を巣立ち、関東一円の地で日夜奮闘しておられる同窓会諸氏。

石中・石高の伝統ある名門の誇りを胸にして、新田会員の親睦の輪をさらに広げるためにも、諸兄の積極的な参加を熱望します。

※日時・会場等は追ってご案内いたします。

- 会 長 生江 義男 (7回生)
- 副 会 長 吉田 稔 (8回生)
- 副 会 長 白沢 純 (10回生)
- 事務局 長 高橋 良 (15回生)

※各期代表理事におかれましては、住所・連絡先の変更などを確認の上、事務局まで至急ご連絡くださるよう、お願いいたします。



皆様は、事務局長を御祈りし、総会でお会いすることを楽しみにしております。

1 韓国との出会い

私と韓国との出会いは、昭和48年歴史学者でもあり、民俗学者でもあった東京教育大学教授の故郷歌森太郎氏を市長とする東京教育大学日韓民俗総合調査団が編成されて、私も調査員のひとつに加えていただいたことにはじまります。調査団は教育大学関係の研究者7名と韓国側研究者6名で構成され、それぞれ専門分野をもつ研究者たちが比較民俗学の立場から調査にあたりました。私の分組は漁撈民俗という、海を生活の場とする人々の暮らしを中心に調査しました。日本側の研究者が一方的に韓国を調査するというのではなしに、交互に相手国の民俗を調査して比較し合うという趣旨のものでした。文部省から科学研究費を受けての調査は4年で終了しましたが、韓国の漁撈民俗に魅せられた私は、その後も今日まで調査を継続しています。

昭和56年10月から翌年9月まで1年間、私学振興財団と勤務先の桐朋学園から研究費をいただき、大田市にある専南大学校文科大文学部教室に留学させていただいたことは私にとってもきわめて幸いなことでした。この1年間に専門分野の調査研究のみならず大田の街の人々に直接接し得る機会をもつことができて、韓国の方々の物の考え方や日常の暮らしを私なりに知ることができて、韓国の民俗文化の理解の上でおおいに役立つ文化の種をいただいたのです。

【特別寄稿】

日韓両国の

漁民信仰

亀山 慶一

(16回生)

2 両国漁撈民俗比較志向への直接動機

日韓漁撈民俗の比較を直接考へはじめたのは、昭和48年9月中旬、慶尚北道浦項市九龍浦港を訪れた折に目撃した民俗風景からでした。九龍浦港は東海岸でも大きな漁港で、9月中旬はイカ漁の最盛期で、南海岸や西海岸から東海(日本海)に朝集する二百隻余りの船で、港内は身動きもできない有様でした。夕方船着場に佇みながら出港する漁船を眺めていますと、ある一隻の船で、若者が二人手に手に点火した薬束をもって船首から左右の舷側にわかれ、その薬束を振りながら船尾まで来て、雄から薬束を海に流したのを見た。案内してくださった方にその光景の説明を求めると、

「他の船がほとんど漁をするのに、あの船に限って不漁がつづく。調べてみると、ある乗組員の奥さんが出産したにもかかわらず、そのことを隠していたことになり組んで出漁していたことがわかった。それで不漁がつづくのだということがわかり、その乗組員をおろし、産の穢れ(韓国では生不浄という)を薬火で浄めているのです。漁船ごとに初出漁の際にも同じことを行なうが、この港ではよく見かける光景です」とのこと。

私はとっさに社説半島一帯で行なわれているオパヤシを思い出しました。社説半島ではまったく同じ習俗をオパヤシ(ことばの意味は不明)と呼び、機生郡延慶町十五浜や女川町江島にも見られるのです。

韓国東海岸の一漁港で目撃した漁撈民俗風景と、わが郷里におけるそれとの酷似に、ある種の感動を覚えたものでした。日

韓両国は歴史的背景も文化構造も異なるのに、どうして似ているのだろうかという疑問を持ちました。考え方としては朝鮮(歴史的用語として使用する)が日本の統治下にはいる、いわゆる日帝時代以前からとくに西日本の漁民が朝鮮の漁港を基地として操業し、後になって移住して朝鮮に定住してさかんに操業しているの、日本人が持ち込んだ舟や漁法に伴って日本から伝播した習俗ともひとは考えられたのですが、他の漁撈習俗を比較する過程において、明治以後の日本からの伝播では済まされない何かがあることを痛切に感じた次第でした。

3 船に祀る神

航海の安全を願ひ、大漁を祈念して船に神を祀ることは日本も韓国も同じです。その呼称は日本では船靈(ふなだま)が卓越しています。石巻でも船霊神社を祀っているのです。韓国では東海岸・南海岸・西海岸でその呼称に違いが見られます。東海岸ではベソソジュ(ベは韓国在来のことばで船の意。ソソジュには成主・城主の漢字を当てている)が卓越し、南・西海岸ではベソソ(ソソ)には地神の漢字を当てている)が多く用いられています。日本も韓国も船に祀る神には、神体のない形態と神体のある形態が認められますが、神体がある場合は、日本では女の髪(髪)の毛、男女一対の人物、銅鏡12枚(太陰暦で四年に進んだ船には13枚)それから第2個を消滅するのが標準的な

形態です。その他に五穀、女性にまつわる品々(白粉、紅、焼、餅、かんざし等の品)を納める場合もあります。韓国では東海岸と西海岸ではかなりの差違が認められますが、東海岸で卓越しているのは白紙(古紙と呼び、いわゆる洋紙ではなく朝鮮紙(韓紙)を糸でくくったもので、この白紙は日本風といえば御幣で神の依代です)のみの場合、朝鮮紙と布を祀る形態、朝鮮紙と布と糸を祀る形態、それに縫針をさえる形態です。東海岸にくらべると、西海岸では変化が著しく、2色の布(チャ・チヨゴリ(韓国の女性の在来の衣服をいう)をあらわすという)・紅、白粉、色紙、鏡、はさみ、それに最近ではクリムなど、女性にまつわる品々が卓越する形態、人形に



国史館所蔵

演劇・舞踊・テレビ・余興
藤浪小道具株式会社

装飾・催事の総合企画・制作

株式会社 **藤浪アート・センター**

本社 〒111 東京都台東区浅草6-2-6
TEL03(3874)5171(代表) FAX03(3874)4807

越谷営業所 〒343 埼玉県越谷市蒲生2-11
TEL0489(88)0721(代表) FAX0489(88)0842

代表取締役 白沢 純(旧姓石母田) 第十回生

続・学園歳時記 1976年発行
¥980

みどり・砂・人 1979年発行
¥1,200

飛天のうた 1988年発行
¥1,500

ご注文は電話で、3300-2111…消費税、送料が掛ります。

学校法人

桐朋教育研究所

所長 千葉 稔 (17回生)

東京都調布市若葉町1-41-1桐朋学園内 TEL.(03)3300-2111



忠清南道西海岸で行われた壺王祭

4 産忌と死忌

前に述べた通り漁民はお産をひどく忌み嫌い、乗組員の妻が出産すると、その夫は一週間ぐらい出港すること忌む習俗があ

ります。産後期に乗組員が一人でも少くなると漁獲に響くので、その際は家には帰らず船に泊ったり、親戚や友人の家に寝

るが、時に、多くは夜間、船の中でチュチュというふうにおすみや重の鳴き声のような音が聞こえることがあるとい

泊ります。産の穢れを日本ではサンビ・アカビ・アカイミなどと呼びます。韓国の漁民もまたく同様で日本よりその期間が長く49日に及ぶ場合もあるようです。

産はそのように忌み嫌われますが、死の方は一向に気にせず、むしろ葬式に使った道具を積極的に迎入れる習俗がひろく認められます。本吉郡志津川町志津川では仏に着せる襦子を縫う際に使用した糸や麻の残り、使用した針などをもらってそれを細などにつけて、同町荒砥浜ではそれらをカツオの釣り竿のヤマ(釣り竿の糸のこと)をつくるのに使ったということ。同町寺浜では、棺を埋葬する際吊りさげるのに使用した麻の綱をもらって漁船に使うとマンがよいとい、また葬式の際の襦子を縫った糸をこすり拾って、その糸を漁に出かける際に持ち歩いたり、ゼノツナ(棺を墓まで運ぶ際に棺の前もしくは後にゆわえて親族が握る綱)をもらって船で使うなど伝えられています。

5 海上禁忌

海上に漂着した金物や落とした場合若い者が拾っても拾い上げるのですが、沖ではそうはできないので、バケツもしくは桶に綱をつけて海中に落とし、海水を汲み上げて拾い上げたことになりました。女川町江島では、船から海中に包丁その他の金物を落とした際には島に帰ってからホトマツリと称して船治屋に祈願してもらい、落とし物と同じものを一つ一つ着の巻の裏側に供えたものでしたが、現在は簡略化されて鞍馬にして奉納しています。

6 結び

紙数が少ないので充分には述べ尽くせませんが、これまで述べてきた通り、日韓両国の漁民信仰は、たまたまある部分で似ているというのではなく、信仰の構造が等質もしくは同質であると言えらるのではないのでしょうか。その理由がどこに

あるのか、私自身もまだわかりかねています。さまざまな伝承の、両国における同時発生、韓国(朝鮮)から日本への伝播、そして伝播後の日本における変容等、いろいろ考えられますが、さらに資料を採集して結論を出したいと考えています。

釜山北道浦項港でも聞くことが出来ます。



釜山北道



菅野総合病院

附属 人工腎臓透析センター

菅野 寿 (15回生)

東武中央病院

菅野 寿 (15回生)

〒351 埼玉県和光市本町28
☎(0484) 64-5111 (大代表)

菅野総合病院 菅野 寿 (15回生) 菅野 寿 (15回生)
 学校法人 日本大学 菅野 寿 (15回生) 菅野 寿 (15回生)
 日本大学医学部 菅野 寿 (15回生) 菅野 寿 (15回生)
 社団法人 アフリカ 菅野 寿 (15回生) 菅野 寿 (15回生)

鰐陵同窓会 本部事務局だより

鰐陵同窓会事務局
松本 仁 (21期生)



◇挨拶

「東京鰐陵会」の皆様、お元氣ですか。遙か母校「鰐陵の地」より、ご挨拶申し上げます。また「東京鰐陵第3号発行」おめでとうございます。本部総務会のニュースを知らせて欲しいとの要請で、よろこんでペンをとっております。

平成2年の夏は、例年になく猛暑つづきでした。夏8月19日(日)本部総務会同窓会総会が石巻グラントホテルで開催され、その前の評議員会の折、トップで来られた11期生の田茂佐一氏と次のようなやりとりがありました。

小生「やあ、田茂先輩、お早いですね。外は暑いですがね。」
田茂氏「暑いまいと思えて今日の暑さかな……ですね」
小生「さるすべりラジオの他に声もなし……いやラジオでなくてテレビの他に声もなし……ですね」

昔は高校野球「色」この夏は沖水の健闘むなしく天理に凱歌が上がる。
◇平成2年各支部カンパ
鰐陵同窓会の各支部報告は、正月より12月を区切りとしていきます。
●1月13日(土) 女川 鹿又屋 30余名 女川は若い方が多い。
●2月23日(土) 会報32号出版 聖芳会 割増さとう 50余名

会報に執筆された方が中心で、年々なかが濃くなっています。
●5月26日(土) 松島 桜川旅館 20名 年々拡大する方向に……

●6月16日(土) 大阪 相生楼 石巻から佐藤信男会長、飛んで行く。
●6月24日(日) 浦谷 喜代松 茶屋 50余名 春に叙勲を受けた前町長大平徳弘氏(11期生)を讃える会も。
●7月14日(土) 河南 西郷寺 河内事務局長谷藤記氏(14期生)宅で。

●7月14日(土) 鳴瀬 河南と同時展開になったので本部役員を二分割。大高森観光ホテル 桜井邦夫氏(26期生)宅で。
●8月19日(日) 石巻 グラントホテル 33期生主管 400名
●8月28日(火) 仙台 ホテル プラザ 35期生主管 300名

◇訃報がつづく
今年、鰐陵は67歳になった。あと3年で古稀。創立70周年を迎える。毎年、事務局の業務がたすきわって、何と何とて、恩師先輩の方々の訃報を聞くのが一番かなしいことです。
●2月27日 21期生富永病院 院長、富永忠彦氏葬儀(神宮寺)
●4月22日 3期生前同窓会報 編集委員長、西條金枝郎氏葬儀(水鏡寺)

●5月25日 15期生前石巻市 議、志摩吉兵衛氏葬儀(法山寺)
●6月16日 旧鰐陵風野新一郎 先生葬儀(鎌倉 長勝寺)
●7月10日 21期生甲子園出場 主将、石川善一郎氏葬儀(広済寺)

●8月25日 6期生第三代会同窓 会長、武藤三郎氏告別祭(自宅) 他にも、事務局に同窓・同期の方から数多く「知らせ」がこまっています。会報33号にま

東京鰐陵会則

昭和42年11月13日改正

- 第1章 総 則
- 第1条 本会は東京鰐陵会と称する。
- 第2条 本会は東京鰐陵会と称する。
- 第3条 本会の事務所は東京都渋谷区神山町4丁目14番(全日本テレビビル5階内)に置く。
- 第4章 役員
- 第1条 本会の役員は、東京部及び関東一円に居住する宮城、黒石等中学校及び石巻高等学校卒業生で組織する。
- 第2条 本会に次の役員を置き、総会においてこれを選任する。
 - (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 1名
 - (3) 事務局次長 1名
 - (4) 事務局次長 1名
 - (5) 理事 若干名
- 第3条 会長は、本会の事務を統括し本会を代表する。
- 第4条 副会長は、会長を補佐し会長事故あるときは会長を代理する。
- 第5条 事務局次長は、会長の指示に従って本会の事務を処理する。
- 第6条 事務局次長及び理事は、事務局次長を補佐し業務を処理する。
- 第7章 年 会
- 第1条 本会に年次行事をおくことが出来る。
- 第2条 年次行事は総会の承認を得て、会長がこれを主催する。
- 第3条 年次行事は総会の承認を得て、会長がこれを主催する。

第5章 総 会

第9条 本会の会計は会員の負担及び有志家の寄付金による。付 則



◇全日制・定時制現役生徒カンパル

文武両道を標榜するわれらが母校、石巻高等学校は全く健在です。自他ともに認める進学校として、今や石巻は県下でもナンバーワンとなり、3年生生活は春の大学入試を目指し、校内・校外の模擬試験に目の色をかえている現状です。

運動部も活発で、とりわけインターハイが今夏宮城県下で開催され(石巻市は制大会会場として総合体育館で実施)一人一役運動とあいまって文字通り宮城の夏に盛り上がる。大会であ

りました。本校よりボート、ヨット、重量挙げの3部が出場。今秋の新人大会では軟式野球部が決勝まで進み、硬式野球部がベストエイト、何と何とて、グレイ部のインターハイ花園への県予選が間もなく始まります。大会に期待されるところで、定時制に於いても軟式野球部が4年ぶりに全国大会に駒を進め、他に柔道部・卓球部、陸上部と計4部が東京に遠征しました。

◇同窓会報第33号発行にむけて作業中

表紙の美麗さと、内容の豊富さで好評の「同窓会報」鰐陵とも数えて33号になります。今回のメニューをちよつと紹介します。

●特別寄稿として、副谷正徳氏(3期生)山形政一氏(3期生)亀山慶一氏(16期生)の3氏にご依頼申し上げてあります。
●各支部だより、各期生だより、OB会だよりは従来通りです。
●「ニュース」の欄を拡充したいと思っておりますので協力下さい。

※平成2年度中・マスコミにとり上げられたり、著書・出版物等ございましたら写真・切りぬき等同封の上お送り下さい。鈴木寿男編集長(8期生)さん、もよろしくとのこと。母校本日も晴天なり。

取締役社長
加藤幸雄 (18期生)

株式会社堀留洋紙店

〒100 東京都中央区日本橋堀留町二丁目一四
(服部第三ビル五階)
☎(東京)〇三三六六八二〇〇(代表)
FAX 〇三三六六七二七五六

代表
わた
巨理昭 (20期生)

段ボール事報社

〒100 東京都千代田区神田和泉町一番地二一〇号巨理ビル
☎〇三三六六〇七六四 FAX 〇三三六六〇四七四五

各期だより

4 回生だより

五木 恭一(4 回生)

私共の生きのよい時代は、20 年位前の頃になる。東京周辺のクラスメートは3人に激減した。

本吉正信君は住友化学から、戦争の時代を通して、米軍工専の先生を経て、住友ベークライに移り、プラスチックに関する書籍は10冊を数え、この方面では知られた人だ。今なお、意欲盛んで、二宮に住み、技術士として事務所を持つ現役である。昨年久し振りに石巻に行き、街もすっかり変わったね！などと述懐していた。

渋谷警署は横須賀に在る。永らく公立中学に勤めていたが、十数年前、職務中に、高血圧が原因で倒れ、一時は、言語障害があり、手足も不自由となったが、適切なリハビリと、彼らしい療養の努力が実り、快復した。石中の同窓会名簿を返って貰い、同窓の友人に悪いをばせ、故郷をなつかしんでいる。かくいう私は、暫らく石巻に行かないでいる。近頃は作達の車で藤巻りに行くのが、何よりの行事になってしまった。テンポの早い世の移り変わりは、この年になると、恐ろしい気がするが興味がある。自分は典型的な老化症候群と心得ているが外野席から勝手気儘な批判を加えたりする。昔は全国くまなく、出張もしたお陰で？(農林省林野庁勤務)各地で受け付けた厚い人情、印象に残る風物を、あれこれ思っている。悠々自適と云うには程遠いが、こんな日々には、安住している。

18 回生だより

千葉 公一(18 回生)

2 クラス、1000 名編成の最後が私達18 回生ですが、昭和20 年3月、勤労動員先の日立製作所で卒業式を挙げてから45 年を経た現在では、物故者17 名、連絡の取れない者6 名を除く、83 名が健在しております。この内首都圏に17 名住んでいます。クラスを担任していただいたお一人が本田先生で、私達は英語を教わったのですが、戦後先生は早稲田大学の教授として招かれ、神楽などの民俗学の泰斗として重きをなされたことは皆様よく御承知のとおりです。今年4月21日、先生御夫妻を

開んでのクラス会を、新幹線に乗り

く新宿御苑で行いましたが、石巻を始め、遠くは青森県からも、クラスメート29 人が馳せ参じ、中には卒業以来初めて顔を合せた同士もあって、懐旧の情を深めた次第でした。

先生は84 歳の若齢ながら、昔のままに容姿そのもので、これまでの研究の成果をまとめたものに、まだ3 冊の本を書かなければならぬし、その後著作集をまとめて、大事な文化遺産をきちんと記録しておかなければならないと熱を込めてお話しなされました。60 歳を過ぎたのでそろそろ人生も終りが見えて来たかなと思っていた私達教員の方がすっきり燃られてしまった次第でした。まことに楽しい一日でした。



石中18 回生クラス会 (於・新宿御苑)



本田先生を囲んで (左から) 中里 千葉 龜山

寄稿文

— 高品位テレビ —

(ハイビジョン) の将来 —

高橋 良(15 回生)

高品位テレビ(ハイビジョン) について予測も含めて書けという御依頼ですが、技術の話は一般的ではなくお断りしたので、是非というので筆を執った次第です。与えられた11776 字でどこまで御期待に副えるか。

1972 年に C C I R (国際無線通信諮問委員会) に、視覚心理効果を加味して作った高精細度テレビシステムを提案するときに、このシステムを高品位テレビと呼びたいが、英国、米国の技術の友人に電話し説明したら良く判るというので出来たのが高品位テレビ (High Definition T.V.) という和製英語です。その後、HDTV は世界中で通用するようになり、また、記者会見で、今後、高品位テレビで行きたい、と言った時、それでは現行 TV は低品位テレビか、と皮肉な質問を受け弱った記憶があります。このシステムは、東京オリンピック終了の翌年(1965 年) から、将来のテレビとして基礎研究から着手しました。現行 TV 放送の技術基準は1950 年頃(凡そ40 年前) の技術レベルと電波の制約の中で決められたものです。従って、現行 TV 放送の鮮明さや、画像から受ける迫力感、臨場感は映画や高級印刷物には及びません。そこで TV 放送の画質、音質を高品質化するために、現行 TV システムとのコンパチビリティを無視して研究開発を進めました。暫定規格を

作成し、必要とする映像、伝送、ディスプレイ、レーザーを使用した HDTV プログラムのフィルムへの変換等、各装置を作り上げました。

1974 年に NHK の標準方式が C C I R でクエスチョンに採択され、各国も HDTV の研究を開始しました。日本から提案した方式は、走査線数1125 本(現行テレビは525 本)、アスペクト比5/3 (後に16/9) (現行4/3)、インターレース2 対1、フィールド周波数60 Hz、映像信号帯域中(0.5 MHz、映像信号帯域中(0.5 MHz、映像信号帯域中(0.5 MHz) です。放送用としては、電波の規制上、映像信号帯域中 20 MHz 必要とするところを帯域圧縮して 8 MHz にしました。この基準については、18 年間に渉り国際的に議論されましたが、政治、経済問題もからみ経典曲折を経て今日では、提案スタジアム規格27 項目のうち4 項目を除いて世界的合意は得られました。日本の走査線数1125 本、フィールド周波数60 Hz、欧州は1250 本、50 Hz と共に譲らず、昨年まで日本を支持して来た米国の独自の方式の必要性を言い出し支持をとり下げている状況で、日本、欧州規格共に C C I R の勧告となりました。当然、世界統一規格の実現は困難で独自の道を歩むと思います。しかし、利用面、特に非放送系の各方面で実用化をたどっています。

ところで、HDTV については、技術基準の話よりも、どの程度の機能を持っているかをお話した方が、技術以外の方には判り易いと思います。1 枚のテレビフレームで 3mm x 3mm の活字の A4 版の画面伝送が精微に可能です。フィルムに交換すれば 35mm スライド程度の画質が得

炭素繊維・炭素繊維複合材料 — PYROFIL

高分子化学の総合力から生まれる PYROFIL。

PYROFIL

「紙よりも強く、アルミよりも軽い」先進素材で、スポーツレジャー分野、航空宇宙分野、各種産業機械分野など、私たちの生活にかかわる数多くの分野で革新的な役割を果たしています。





られます。従って写真集のような高級印刷物にも利用できます。但し、フィルム、印刷物への変換の場合はビデオとフィルムの発色方法、色調特性が異なりますから注意するフィルム、現像に充分注意しなければなりません。利用方法を大別すれば(1)放送、(2)フィルム変換、(3)ビデオ応用、(4)印刷物変換があります。現在、美術館の絵画をHDTVに撮り静止画で写真し解説するのに利用されはじめました。これは、美術館同士の絵画を容易に交換し合うことも可能になりました。又、病院、大学で手術等をHDTV中継し多くの学生に見せて教育することも利用されはじめました。HDTVビデオシアターにも、機器のコストとの兼ね合いで広く利用されるでしょう。映画の特撮やグラフィックテストプレーにはHDTVは最適でソフトの開発と併行して利用が考えられはじめました。更に研究開発は進められており、精細度の点だけで云っても非放送系では1125本、1250本に留らず2500本の実現まで提案されています。

国際化に憶う

石森 章 (30回生)



戦中・戦後の大変革期を石中20回生として過ごした我々の世代は、学割システムの移行変わり身をもち体験した特異な時代でもあった。すなわち小学校から国民学校への移行にはじまり、中学から高校への改変の洗礼を受けた後、旧制高校の廃止を経て最高学府の大学も旧制から新制へと衣替えするのを当事者としてつぶさにみてきた。したがって我々の世代の心情は多かれ少なかれいわば時代はぐれ者といった感情に彩られているのが特徴である。

それでも戦火が新しく本土に及び勤労員に廻り出される前の一時期、すなわち石中一・二年時代の思い出は夜空の星のようにあたたかな明るさを伴っている。昭和32年といえは外資券なしでカツ丼が自由に食べられるようになった頃であるが、好奇心押しさながら僅か30ドルの外貨を懐にしてアメリカ留学となった。異種文化との遭遇に着シヨック期間もすぎ漸く落ち着いてきた頃、帰郷に夢に出てきたのは故郷石巻のことであり、石中時代の思いがけないシーンであった。その中にアールサイドで当時の生江部長先生(現、東京商政会会長)や先輩が見守る中、水の中で鍛えられている自分を見出したのは剛かの驚きであった。水泳との長いつき合いは石中時代に始まり、現在勤務先の東北大学医学部の水泳部長をつとめているが、旅行先

には水泳パンツを持参し、大西洋、地中海、アドリア海など機会があれば水泳を楽しんでいる。金のかかるゴルフなどと異なり、旅先で簡単にストレス解消ができるなど水泳の効用は絶大なものがある。また水泳人としての立場から種々特異な体験をすることもあつた。

水泳人にとってソウル・オリンピックのあった昨年は何かと刺激の多い年であった。特に百米背泳の鈴木大地選手の活躍により実に14年ぶりにメイン・ポイントに目の丸が掲揚されたシーンは、複雑な感情を抱いた水泳人は多かつたに違いない。オリンピック期間中は競技結果が報道されるたびに日本全体が一喜一憂するといふ有様であった。その渦中であつたからりと思ひ出されたことがある。約30年前留学先のニューヨークで、開業地(ローマ)は定かではないがオリンピックを体験した。病院に勤務していた日本人医師達の活躍は目撃したが、アメリカ人医師達は自国選手団の圧倒的な成績が目撃報道されているにもかかわらず興味を抱いていないようには見受けられなかった。当時アメリカは経済活動を始めて文字通りゆるぎない世界覇権国家であり、パックス・アメリカナナの確立に疑問を抱くものは一人もいなかったといつてもいい状況にあつた。したがって日本人の眼からみて一見奇異にうつつたアメリカ人の態度は、大團圓としての矜持がそれとも余裕からくるものなのかと考へさせられたものとなる。パックス・ヤポニカの声もちらほら聞こえ始めている現在の日本に焦点を合わせてみると事情は大きく異なる

ようである。中国など一部の報道によれば、ソウル・オリンピックで日本の獲得した金メダルが少なかつたのは、日本の経済的成功によるハングリー精神の欠如と関係があるのではといった観測もあるが、それについても日本全体が示したあの熱狂ぶりと思ひ浮かべると複雑な心境になる。日本文化の特性が国際的に注目されるようになって久しいが、数千年にわたつて日本列島に播種されてきた歴史的背景が、文化の形成に大きな影響を与えてきたことがあらためて問ひ置かれようとしている。国際化が叫ばれている現在、考えさせられることは余りにも多い。石中時代の体験が生運を通じて何かと影響を及ぼしていることが実感される昨今である。

浮世絵のおもしろさ

日野博一 (30回生)

浮世絵には、歌舞伎役者とか遊廓或いは藝妓の大看板ともいふべき美人画(広重の「東海道五十三次」北斎の「富嶽三十六景」など)で代表される風俗画、男女の愛の秘事を描いた春画、この三つが江戸時代の浮世絵といわれています。ところが多くの人は浮世絵といえは、歌麿や北斎等の春画を想像するでしょう。



私も最初はそう思っていました。そこでペリ・着面の面白さを聞くまでの楽しさは何んともいえないような期待感で胸がどきどきしたものです。悪友から始めて見せてもらった時の異常な興奮・頭の中に焰が走った感じが今でも鮮やかに思い出されます。彫師のあまりの大きさにすびっくり、思わず自分の物を握つたものです。しかし、この大ききも着面では足首の太さに比べて普通なので、自分と比較して悲観することはさらさら無用。次にこんなポーズは無理とわかつていても抵抗なく見られる不思議さ、(へーこん)変型も、と感心したもので、とても真似ることは危険です。前でも痛めたら大へんです。体の線を最小限に描き、着物のせいか胴長に描かれているものも一つの見所でしょう。もっとも昔の人は坐りの生活が長いから、自然に短足胴長になったのかもネ。

家内安全 試験合格 交通安全 商売繁昌 厄除防災 五穀豊穣 良縁安産 長寿多幸

全国の社寺仏間に納入の専門店

株式会社 絃巳

代表取締役 絃巳 弘明生

川北区普羽北3-3-14 03-39906-418-1

ラグワールド

鰐陵会員はラグビー好きにつき 必読です!!

毎月25日発売!!

全国書店にてお求め下さい。

ラグワールド出版 代表取締役 首藤光春(30回生) 千106 港区六本木7-8-16 メゾン坂本302号 ☎3475-6151代

つです。例えば歌麿の美人画を見ればすぐわかります。複数の女性を描いてあれば、どの女性の目も同じです。春画はそれぞ

れは時代になくさんの方がかいていますが、全く同じポーズのもあれば、模写したもので、裏返しにして描いたもの、様々にアレンジして出回っています。四

十八手描いてある本は稀れです。もしお持ちの方は大切に保管して下さい。一枚物、六枚物、十二枚物が普通で、昔は娘が嫁に行く時、母親がタンスの中に入れておいてくれたそうです。春画の最大の特長は、いやらしさを感ぜさせない点です。江戸文化の中に肉薄と咲き誇った春画こそ、日本を代表する価値ある芸術の一つなのです。

石高は、ジャーナリストの宝庫(?)

美濃 武正(26回生)



正月、石巻の実家でねつこがっていたら通商省通商政策局国際経済課長の今野秀洋さんから電話があった。氏も石巻の実家に来ていて石高出身の読売新聞記者、藤野信治(44回生)さんが遊びにきているので、二人で拙宅へ行くことと思うが都合はどうかというものだった。二つ

返事で答えたら間もなくやってきて、おのずと郷里石巻、とくに石高出身のジャーナリストの話に花が咲いた。週刊朝日の編集長で鳴らした原谷正造(3回生)さんや、幼いとき一時石巻に住んでいた読売新聞の名物論議委員、高木龍夫さんなどの大先輩について話せば、聞くとして、現役のジャーナリストとなると、それこそ枚挙にいとまがないよう

だ。少々厚かましいが、小生(産経新聞編集委員)の石高同期には、NHKに井上英治君がおり、仙台放送の石田耕一君はこの七月から東京放送社長となった。仙台放送のライバル、東北放送には、技術屋さんだが浅野盛

吾君がいる。金野和夫君は、たばこ産業弘済会理事文化事業部長で、たばこ、塩関係の業界紙で執筆をふるっており、野上茂君は、石巻新聞社の報道部長、そのライバル紙の石巻日日新聞の編集局長、木村正義(27回生)さんは、われわれの後輩、地元二紙を石高OBがガツンリ固めている。

先輩、後輩の現役ジャーナリストをたいへん羨しなから思いつくままにあげてみると、時事通信には、外信部長を歴任している渡辺支局長を助めている流川勇(31回生)さん、経済部テスクをされている萩原博一郎さんは、小生とは経済畑で、旧知の仲、奥さんが石高出身の人なので、付け加えてみた。産経新聞政治部デスクの花岡信昭さん

事務局移転の経緯

高橋 金雄(1回生)

3 「事務局移転」までの手続き
前号において事務局移転に関する問題が役員会議の議題になったのは昭和59年であった、と記したが事務局移転が実現するまでにはなお数年を要している。その経緯を追うと次のようである。

この高橋良氏を説得して引き受けていただくまでには、事務局員、特にこれを担当した菅野七三郎、方代茂典君(共に21回生)の主な方々の苦心があった。

あり事務局員の同意事項は臨時に絶するものがあった。上記したような経緯も知らず、高橋良氏の崇高な精神も理解せず、何となくいことを言う先輩もいるものかなと、事務局員一同切腹拒絶、本人以上に憤慨する方々い心地であった。

4 「事務局移転」に伴うトラブル
結果として高橋良氏の理解とご協力により事務局移転が無事行われたのであるが、この過程では若干の問題があった。

昭和59年10月24日の各期代表者会議の際に、高橋良氏は、引き受ける以上は、人的、経済的の両面は迷惑かけないつもり。しかし、他の先輩達のコンセンサスを充分にしておいて欲しい」と要請し、各期代表一同がその心腹は無しと太鼓判を押したばかりのところで、高橋良氏は大いに憤り、それまで顧問に進展して来た事務局移転問題が一転してアッドロックに乗り上げた。

20世紀もあと10年足らずになつたが、この世紀末の一年間に世界は大きく変わった。ソ連と東欧の国々が従来の教条的な共産主義を放棄して、革命的な変化を起し、その結果対立していた米ソが協調するようになり、昨日までの敵対国が友好国に変貌したのである。そのような世界の歴史的な変化を可能にしたのが、ソ連のペレストロイカである。それによってこの国の諸制度の全面的な変革が進め

昭和59年7月27日、事務局員が高橋良氏(16回生)を訪ね、新事務局の引き受けを打診。昭和59年10月24日、各期代表者会議明後、週報一致で高橋良氏に新事務局引き受けを要請。昭和60年11月15日、第8回総会に事務局移転の件を上げ、総会の承認を得る。昭和61年2月26日、産院会長以下三幹部が高橋(良)氏を訪問。事務局移転を正式に要請。幸い以後、第9回総会までの間

先、降って海いたような事件で

阿部軍治(10回生)



ペレストロイカとロシア文学

一期一会の心を大切に
考えています

フィギアヘッド・リース株式会社
フィギアヘッド・ファイナンス株式会社
代表取締役 木村 照夫 (31回生)

〒160 東京都新宿区新宿1丁目5番1号
TEL (03) 3226-7068 FAX (03) 3226-7065

られ、行政・指令的経済制度から独立採算の経済制度への移行、計画経済から市場経済への切替え、党の独裁的権力の人民の代表のソビエト(議会)への委譲などが実施されつつある。そして不自由だったこの国に、大幅な言論や出版、信教の自由がもたらされた。そのような社会の大変動に伴い、生活全体が、文学を含めた文化全体が大きく変化し、活況を呈している。

長い間現代ソビエト文学は面白くない、と言われてきた。ロシア文学は日本でも多くの読者を獲得してきたが、ソビエト文学の方は党と政府の御用文学になり下り、すっかり読者にそっぽを向かれていた。ところが、そのソビエト文学がベレストロイカによってがぜん面白くなったのである。これまでも発端となつて引出しに仕舞われた文学が、そっくりと発表されるようになったか

らである。私はこれまで主に19世紀ロシア文学を研究し、昨春は徳島藩とトルストイの交渉についての本を上梓したが、このようなソビエト文学界の変化を見て、数年前からその文学の研究に乗り出した。そして、実はこの春にそれによりやく一区切りが付き、ベレストロイカの文学(彩流社から今年7月未出版予定)として纏めたところである。

ベレストロイカによってソビエト・ロシアのあらゆることが興味深くなった。日ソの貿易や人的交流が非常に増え、ロイヤルソビエトを見て聞きた。これまでも敵対国としてわが国の国立の教育・研究機関ではソ連から留学生や研究者を受け入れていたが、昨年から私が勤務する筑波大学に留学生が、筑波研究学園都市の国の研究機関には研究者が来るように



カザン

汽車通学異聞

西も東もマドンナばやりの昨今、われわれのあのマドンナたちは今どうしているのだろうか。船六十になんなんとして、終戦後の混乱した状況にあって、われわれより汽車通の最後尾に乗りこえようという良風美俗は、どこでもよいというふうになった。これは一大革命であった。羽黒山と同じ箱に乗れることに胸はときめいたものであった。

当時、客車の不足を補うために一、二両の貨車が連結された。客車運送に用いられたとかいふ裏話もある。入り口に棒が一本張られた。中には裸電球一個がぶら下がっているというありさまで、裸も下ろせぬ、薄暗い裸電球の下では、駄弁る

か薄暗さを利用した遊びをするほかはない。

そんな状態のある晩秋の下校時、あのマドンナたちと貨車に同乗することになったのである。われわれは照れくさくもあり、片隅に隠れ、おとなしく、シルエットと化したマドンナたちを横目で見守りながら黙々と乗る。マドンナたちも退屈したのであろうか、やがて合唱が始まった。われわれはただただその美声に聞きほれるだけで、声もなかつた。そのうち、突然、そこ、違つた。半オクターブ下がった。それ、リグーの

声か凄然と響き渡った。果敢として一瞬目を開け、シルエットと化したマドンナたちを見る。リグーはどの子か判然としなない。続けて絶唱があり、「わがががが」の声のとも、再び、何事もなかったように合唱は続けられていった。

北上川と揚子江

石巻は、川村孫兵衛重吉が大改修工事をした北上川によって繁栄し、仙台藩の要となり、当時、その賑いぶりは、市内鳥屋神社にある絵馬(奥州石ノ巻図)「江戸時代」からも推察できます。米の集散地として大勢の人間が往来し、様々な文化・文明を石巻にもたらしたことは想像に難くありません。

中国も揚子江とともに繁栄し、食の分野では今なお世界に冠たる地位を築いています。食は文化、と言われますが、川はグルメと文化を育てたといえそうです。石巻地方が文化指向の強い地域、と見られていますが、舌が肥えて、何につけ一言ある人が多いいのも故なきことと思えません。例えば「仙台飯かまが、宮城を代表する味と思われ

ふる里だより

木村 正義(同生)

性懲りもなく、拙文第3弾をお届けします。東京総協会の皆さんが、ふるさとを懐かしく思い出される中には、味。があると思います。ふるさと宮城となれば、海の幸に特段の懐かしさが暮るものではないでしょうか。



こんな文脈があります。町田市のデパートで毎年5月ごろ、面三陸金華山の観光と物産展が開かれます。この会場が無類配られるのが、海のバイナッフル、と言われ

るホヤ、4、5個入れの700円袋があつた。懐かしいと感銘を受けて行く人は、いずれも太平洋岸の東北出身者とのことです。極めつけは秋巻魚のサンマです。郷里に住む者でも秋を待ちわびるくらいですか。生きたいいヤツを刺身、たたき、煎の乗った太いものは塩焼き、これで一蓋やたら、こたえられませんか。すね、石巻、女川港の水揚げ地を持つ地元は、新鮮さと安心において皆さんより断然優位にあることはご承知だと思います。

魚類協同組合が、20本入り送料消費税込2700円で郵便小包便発送を行っています。九州から始まった一村一品運動が、村おこしとして全国に広がっています。ふるさとも例外ではありません。特産品に付加価値をつけたり、新たな地場産品を盛り込みに開発中です。

そこで、新ふるさとの味、を三紹介します。女川町が日本一の銀サケ養殖地となり出荷しています。特産品は、焼火師、をキョウクターに「さびだんご」などの新産品を開発、販売中。河北町はフランス製時計を始め、試食したところ、肉より美味です。

もしいで、またいで通るので、ほまたび、とまでコケにされることもしばしば。近平、生サンマ直送便も増え、石巻

こつた。ふるさとの味、は、首飾園のアドバイザーとして、首飾園と物産展に出展されています。機会がありましたら、のぞい

て見てはいかがでしょう。滞省の折、美味されたり、郷里から配便で送られてくる方も多しと思いが、村おこしとして全国に広がっています。最後に、味と無関係ですが、ユニ



FOOD PACKAGE & MATERIALS SUPPLIER

包装資材

株式会社 ジンパック

代表取締役 増子文人 (50回生)

〒177 東京都練馬区石神井7-20-18
TEL 03 (3904) 2156
FAX 03 (3904) 2154
〒180-03 東京都東久留米市下里6-3-7
東京富士通ビル内
TEL 0424 (75) 2038
センター (株)日本食品流通センター内

JEANPACK

その時歌われていたメロデーや題名などは一切覚えていないが、光景だけは懐の裏にはつきりと焼きつけている。それはメロデーを知りたいという欲望は、四十余年を経た現在も続いている。私の懐のの一つである。美しい歌声を聞かせてくれたあのマドンナたちよ、今何処にありや、春を祈るのみ。(祝)

石巻市民会館

ATT

★

飽きない おいしさ

中国料理 揚子江

石巻市不動町2-1-1
☎0225-96-1717

～5時大橋

失われた青春③

藤原の①

後藤芳蔵(20回生)

戦争中は禁止されたり、弾圧されてきた西歐的な文化や思想が、終戦によって舞の目を見ることになった。

軍国主義的な体制は崩壊し、自由・平等を人間生活の基本とする民主主義の時代が到来したのである。

ジャズ音楽やダンスホールなども解禁となり、野球も復活したが、戦前の価値観の相違は国民にとっては何となく受けがらみであった。

街頭には闇市が氾濫し、人々は不足する物資を求めて群がった。違法ではあったが、統制経済から自由経済への移行の一段階であったのかも知れない。混沌とした時

代であった45年も昔の世相である(自家用機はまだのようである。昭和21年3月、A君は旧制石巻

中学卒業、進学はせずに父君の奨励で自動車修理工場を創業、事業家としての第一歩を踏み出した。しかしこの事業は3年ぐらいつづけたが、感ずるところがあつて閉鎖し、上京を決意する。

A君も大空を駆けぬけた。予科練生の一入である。狭小として楽しめぬ毎日に、彼は心機一転を計り、父君の持船に乗り込み北海道に行く決心をした。

学校は冬休みを過ぎ3か月の自主休業である。今でこそ休学とかアルバイトは普通であるが、当時は一大決心の要ることであった。

A君は常に新しいものを求める。彼にとって飛行機や船はもともと興味の対象であり、航海も夢の夢の現実でもあった。後年、パイロットの夢忘れ難く、セブソンのライセンスを取得してい

る(自家用機はまだのようである。昭和21年3月、A君は旧制石巻

中学卒業、進学はせずに父君の奨励で自動車修理工場を創業、事業家としての第一歩を踏み出した。しかしこの事業は3年ぐらいつづけたが、感ずるところがあつて閉鎖し、上京を決意する。

A君も大空を駆けぬけた。予科練生の一入である。狭小として楽しめぬ毎日に、彼は心機一転を計り、父君の持船に乗り込み北海道に行く決心をした。

学校は冬休みを過ぎ3か月の自主休業である。今でこそ休学とかアルバイトは普通であるが、当時は一大決心の要ることであった。

A君は常に新しいものを求める。彼にとって飛行機や船はもともと興味の対象であり、航海も夢の夢の現実でもあった。後年、パイロットの夢忘れ難く、セブソンのライセンスを取得してい

B君に愛を注いだ父君は昭和28年に他界された。

父君の跡を継ぐ為、旧制の弘前高校に進学した。正義感が強く、行動的なB君は、勉強もさることながら自ら自治会活動に打ち込んだ(企業連、全国学生自治会連連会)が結成されたのは昭和23年9月だが弘高2年生の時である。企業連の活動が頂点に達したの

は十数年後の昭和35年(1960年)新安保法制定に反対した国会突入である。社会に一大波風を巻き起し、戦後の社会の民主化に影響を与えたのである。その播種期に東北の旧制高校に於て、彼は学園自治活動に奔走していたのである。昭和35年3月弘高卒業するが、旧帝大はいずれも後の前門は開いてはくれなかった。在学中の活動が異いしたのである。

郷里に戻ったB君は近郊の新制中学の教壇に立ち、教えることに青春の情熱を傾けた。

戦後の混乱期を、否応なく生き抜かなければならなかったこの世代に、異色の人物は多士済満だが、今回は両氏に御登場頂いた。

「出版だより」

「日本の伝統芸能」

本田安次著

「東京鰐陵」第1に「登場」いただいた本田先生が、また著書を出されました。以下読者新聞の書評を紹介いたします。

日本各地には、今もさまざまな芸能が伝承されている。いずれも地域の生活に深い関係を持ちながら行われてきたもので、文化、信仰、風俗史などの上からも興味深い存在である。民俗芸能研究一筋の著者は、それらを「神楽」「田楽」など5種に分類して写真を中心にわかりやすく解説している。日本芸能の基

本、性格を知る道しるべになる。(読者社3500円)

「空から」考古する」

三宅宗義著

ある年齢を過ぎると、改めて自分のアイデンティティーを確認したくなるものだ。例えは青春を共にした鰐山は、葛西氏と深いつながりがあることは聞いていたが、さて具体的にどんな歴史があるのか……。

石巻地方を中心に高校生のときから考古学に関わってきた著者が、空から遺跡を眺めて解説したこの本は、格好の郷土学入門書になっている。とくに専門用語が出てくる。と拒否反応を起し勝ちだが、ここには極力分りやすい言葉で、1市9町の遺跡について語っている。一部の研究者だけでは守れない文化遺産に、より広く関心を持ってもら

たいという著者の配慮である。それにしては我々が学び舎の回りには、なんと多くの遺跡があることが、はてわくわくした青春を懐ひばかりである。(石巻ヤマト出版1500円)

無念花崗1回戦突破ならず

県代表として、4年振り4度目の花園出場を果たした石巻高は、1回戦で広島高と対戦、4-29で完敗、2回戦進出はならなかった。

な。県代表までの成績は次の通り。(2回戦)石巻高30-0仙台北(3回戦)石巻高12-10佐沼高(準決勝)石巻高14-8白石工(決勝)石巻高31-4川府高



花園出場成った喜びのラグビー部部長

日本から1番近い
リゾート天国サイパン

釣り、
スキューバダイビング
ウィンドサーフィンなどの
レジャー拠点として
ご利用できます

お問い合わせ
TEL 03-3604-2022
FAX 03-3690-8259

サイパン・キャピタル イン コーポレーション
桑島 馨 (31回生)

電器の秋葉原・電器の大型専門店
株式会社 シントク

本社	文京区湯島1-8-6	☎(03)3815-5034
本店	千代田区外神田1-10-9	☎(03)3255-0271
エコー店	千代田区外神田1-16-9	☎(03)3255-0281
ホットリスト	千代田区外神田1-10-8	☎(03)3256-6600

専務取締役 阿部 進 (31回生)
菅原国安 (33回生)
村上祐二 (38回生)

取扱商品
カラーテレビ・ビデオ・ステレオ・コンポ・テープレコーダー・冷蔵庫・洗濯機・掃除機・ルームエアコン・台所用電化品・照明器具・時計・カメラ・ワープロ・パソコン・ファミコン・家庭用電化製品全般

鰐陵会員は特別価格にて!!

周辺のみちづくりに出発進行 —— 統合石巻駅が完成 ——



▲新しく誕生した石巻駅

統合石巻駅は、従来の金田、大船の駅舎を統合して誕生しました。この新駅舎は、高層建築の完成を期しているといわれています。



▲関係者によるテープカット

この新駅舎は、水と緑の学園都市整備事業の一環として、距離1.9キロ離れた総合交通センターと結ばれる予定です。

オープン 川と緑と出逢いの街 橋通りカラー舗装完成

老上川の沿道をよりよい街にするためのカラー舗装工事が完了しました。この区間は、水と緑の学園都市整備事業の一環として、距離1.9キロ離れた総合交通センターと結ばれる予定です。



▲完成した橋通り

母校に自転車を寄付

昨年、石巻ランドホテルで開催された勝隊同窓会に、東京経済会を代表して、渡辺邦夫氏（24年生）と阿部典明氏（31年生）が出席した。植津まで阿部氏が自転車を持って、即ち母校に寄付を申し出たところ、岡崎校長から丁寧なお礼の手紙をいただきました。

統合石巻駅が完成

全国でも珍しい、同一駅舎で二つあった石巻駅が、昨年7月統合された。新石巻駅は石巻の駅を生まれ、約2倍に増えました。

平成2年秋の叙勲

若生会館前開校会々長（8回生）が、県建設協会長として、叙勲されました。

お知らせ

東京野陸会では、平成3年に予定されています第11回総会に、お誘いをさせていただきます。



新宿で石巻の懐かしい味を!!
鰻陵会員の宴会（5名様以上）には原酒サービス。



- 石巻・女川・塩釜直送のふる里料理
- (一例) 生かき
- ほや
- 笹かま
- さつま揚げ
- 松葉
- 鱈

酒蔵樽 新宿店

社長 佐藤 孝

☎3208-9772

高田馬場本店 ☎3208-9771 神田南口店 ☎3254-0045 池袋店 ☎3971-5730



製産
いらか

KANSAIRYORI GINZA-IRAKA 佐藤 信義 (38回生)

本社 東京都港区南青山1-14-4 富田ビル5F TEL(03)3495-0481 ~ 3 / 150

- ☆銀座本店・銀座アメリカヤビル TEL(03)3574-1707
- ☆銀座コア店・銀座コアビル TEL(03)3572-8465
- ☆池谷店・東急プラザ TEL(03)3463-3643
- ☆新宿店・新宿ルミネ TEL(03)3348-5245
- ☆横浜西口店・相鉄ジョイナス TEL(045)321-6900
- ☆横浜東口店・横浜ルミネ TEL(045)453-6694
- ☆銀座モントニエ・銀座アメリカヤビル TEL(03)3574-9254
- ☆銀座華屋敷・銀座アメリカヤビル TEL(03)3574-9255

恩師からの便り

渡邊邦夫(27回生)

おそい結婚をした友人から令恩の大学の保証人を依頼された。心越しく目上度さも手伝っている。その念恩の高校生活もこれで終りを告げるのかと思うと、その苦さが羨ましく、祝福と敬慕と、様々な心情におそわれる。

どの様な高校生活を送るようとしていたのだろうか、彼の青春の一言を伺いながら、自分の6年間の、旧石中、石高時代が心から懐かしく思われる。

一時年、東京鰐陵会の第10回総会をもてたのは、ほんの少し前の気がしてならない。これは年齢が思わゆるワザかも、諸先輩のご感想をお聞きしたいものである。

次にかかせる文は、ハガキ、手紙等で寄せられた、昭和21年から27年3月迄、お世話になった先生方からの、総会記念手紙に寄せられた二筆である。懐かしく思われる諸君も多いと思うので、無断掲載させて頂くことにした。

持復、朝夕漸く寒さを感じる程になりましたが、愈々御清来の事とお喜び申し上げます。

さて、去る十一月十日、東京鰐陵会総会は第十回記念にふさわしく、さわめて盛況であられた由、御同慶の至りに存じます。記念の手拭いまで御慮下さいまして、ありがとうございます。

私もかつて皆様と想いでクラス会で一役をすこしたそのよすがとさせていただきます。

東京鰐陵会の一層の発展と皆様の健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。寸拙失礼ながら御礼のことばとさせていただきます。

敬具

仙台市宮城野区 櫻岡四一(一三二) 大床常治先生

(昭和21年、23年在籍)

仙台近郊の山々にもつつすきと雪化粧のみらるる季節になりましたが、貴君には幸いご健康のご様子、誠に嬉しく存じます。さて、この度は東京鰐陵会記念の手拭をお送り頂き、本当に有り難く心から厚く御礼申し上げます。手拭は書かれています文字といい、全体が上品に仕上がっていて、懐かしくつと見惚れた程です。小生も記念として是非長く保存したいと存じております。又、名簿を見させていただきます。特に二十四回生の諸君の顔は、さすがに忘れ難く一人一人懐かしく思い出されて参りました。総会もさぞ盛況だったろうと推察いたして折りにばよろしくお伝え下さい。皆様のご健康をお祈り致します。

仙台市支倉町二二(三十一) 瀬戸和雄先生

(昭和21年、23年在籍)

記念の手拭い有り難く受領いたしました。石中、石高在籍時代の深き思い出として、大切に保存したいと思っております。いつもお心遣いお礼申し上げます。第十回総会が盛大に行われた様子が目に浮かびます。盛々ご来会ご精進のほどを、取敢えず御礼申し上げます。石巻市東町一四(一八) 徳々木庄二先生

(昭和21年、23年在籍)

お光栄で活躍の出陣らしく思っています。今日、東京鰐陵会の近況と記念の手拭い、有り難く頂戴しました。諸君が各方面に就いてしほじほ諸君等の時代だと羨ましく思います。体に十分注意して頑張ってください。ご返信本

当に有難う。嬉しかった。

宮城県湧谷町田沼野六

永沼大樹先生

(昭和21年、25年在籍)

きのうは雪なしの小春、小春日和の好天気。お変わりなきことよろこぶことしております。東京鰐陵記念式の様子と記念の手拭送付いただきありがとうございます。約四十年、今尚母校愛と教師、仲間思いに感謝小生授業中、折々にわが懐かき思い出が、生まれきたのも目あればこそ、親を、仲間を、先輩を、故郷を、国を大切にせよと諭してまいりました。

老化防止に専ら、文学の成人大学、書道、詩吟と多忙な余生を送っております。

いよいよ歳末多忙、向來ご自愛を祈り上げます。 仙台市太白区 金剛沢二(一八)二十五 杉原水曜先生

(昭和21年、25年在籍)

前略、二十四回生幹事をおつとめの由、ご苦労様です。小生は二十五回生の担任をつとめまして、この頃のこととは良く知っています。この度は記念の手拭いお送り下さりまして有難うございました。

日野市南平五(一七)五 佐藤孝巳先生

(昭和26年、29年在籍)

東京鰐陵会を主催、ご苦労様でした。その時の記念品などお送りいただき有難うございました。式次第の中に、前藤光春君、阿部典明君などの名前を見て懐かしく感じました。今度又会いましょう。小生現役時代の責任から解放され、いって元気で毎日活動しております。では、

仙台市東区黒松一(一)一(一)十二 小坂幸一先生

(昭和25年、27年、29年在籍)

諸先生方のご健康ご健勝を

「東京鰐陵」No.2発行に際して左記の方々からご賛助をいただきました。ありがとうございます。誌上より御礼申し上げます。今後とも会員各位のご協力をお願いいたします。

(平成元年6月12年8月現在敬称略)

- ◆1回生 米谷隆雄
 - ◆9回生 太田富夫
 - ◆13回生 福島治男
 - ◆14回生 石坂出達
 - ◆15回生 逸見善久雄(網地島)
 - ◆16回生 中村浩二郎
 - ◆20回生 互理 昭
 - ◆24回生 石川正雄
 - ◆25回生 武山徳夫
 - ◆39回生 遠藤 良
 - ◆41回生 高橋孝記
- 以上

編集後記

「東京鰐陵」第3号をお届けいたします。ご執筆をいただきました方々、また広告出稿という形でご協力を賜った各位には、厚く御礼申し上げます。

全報の編集・発行にさいしは、担当の仕事の関係もありまして、平定を大幅に遅れてしまいました。深謝いたします。「各期日より」が今回は特に少なく、紙面構成に苦勞いたしました。紙面を依頼した各期の方々のご協力を、改めてお願いたします。会員諸氏の一層のお力添えをお願い申し上げます。

(吉田)

「東京鰐陵会」(振込先)

郵便振替番号 東京181350194 東京鰐陵会



SHIMIZU CORPORATIONの清水建設

シミズが考えている宇宙ホテルです。

地球を見おろす次代のリゾート 清水建設が宇宙を身近にします。

WE'LL BE THERE

平成4年 株式上場をめざして 全力投球!

●人材を求めています●フォームは問いません●

千葉瓦斯株式会社

代表取締役会長 平山貞夫 (27回生)

取締役 平塚久義(27回生) 取締役 津野廣用(27回生) 取締役 田村隆(27回生)

本社 ●千葉市末広5-5 TEL.0472-63-1111(内線) FAX.0472-64-5751

営業所 ●千葉・船橋・柏・新子・市原・成田・田辺・福島

(関東事務部) 千葉瓦斯株式会社 委託ガス供給部 委託ガス供給部 茨城ガス株式会社 千葉瓦斯供給センター(茨城) 千葉瓦斯石油販売部

【東北事務部】●人材募集●全力投球する新入生・知人をご紹介ください。

一ノホクガス㈱ 福島県郡山市 全野池(27回生) 伊勢町(27回生) 金野秀規(27回生)

富城ガス株式会社 委託ガス供給部 委託ガス供給部 委託ガス供給部

三和土地建物株式会社 委託ガス供給部 委託ガス供給部

東北サービス工事株式会社 委託ガス供給部 委託ガス供給部

リバーホーム株式会社 委託ガス供給部 委託ガス供給部